

第 1 章 設定の手順

このマザーボードは各ユーザのシステムに適応した設定ができるように、いくつかの変更可能なジャンパー/スイッチがボード上に設置されています。この章ではそれぞれのジャンパーの設定について説明します。以下のステップに従い、コンピュータの組み立て及び設定を進めてください。

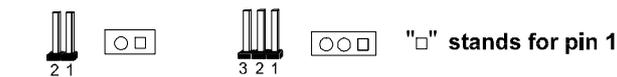
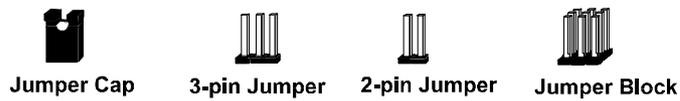
- ステップ 1
システムジャンパー/スイッチの設定
- ステップ 2
メモリモジュールの装着
- ステップ 3
CPUの装着
- ステップ 4
拡張カードの装着
- ステップ 5
各ケーブル類と電源の接続
- ステップ 6
BIOSの設定 (第 2 章を参照)
- ステップ 7
サポートソフトの設定

警告： このマザーボードをケースに設置する際、電気ドリルを使用する場合は静電気防止リストを着用してください。チップのピンにダメージを与えないために、トルクは 5.0 ~ 8.0 kg/cm を推奨します。
マザーボードとそのコンポーネントには非常に繊細な集積回路 (IC) が搭載されています。マザーボードのコンポーネントを静電気から保護するために、コンピュータを操作するときは次の事項に注意してください。

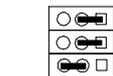
1. コンピュータ内部の操作を行う場合は、電源プラグを抜いてください。
2. コンポーネントはエッジを持ち、ICやチップ、導体、回路に触れないようにしてください。
3. 静電気防止リストを着用してください。
4. コンポーネントは正しく接地された静電気防止パッドやコンポーネントのパッケージ袋の上に乗せてください。

システムジャンパー/ スイッチの設定

ジャンパーはシステムの操作モードを選択するためのものです。ジャンパーの中には3つの金属のピンを持つものがありますが、それぞれのピンにはそれぞれ異なる機能があります。3ピンジャンパーのピン1の横には1とマークされています。ジャンパーを設定するには、設定によって金属の導体を持つ黒いキャップをジャンパーピンにかぶせます。このキャップをピンにかぶせた状態をジャンパーをショートするといいます。本書で説明するジャンパーのタイプは以下の通りです。



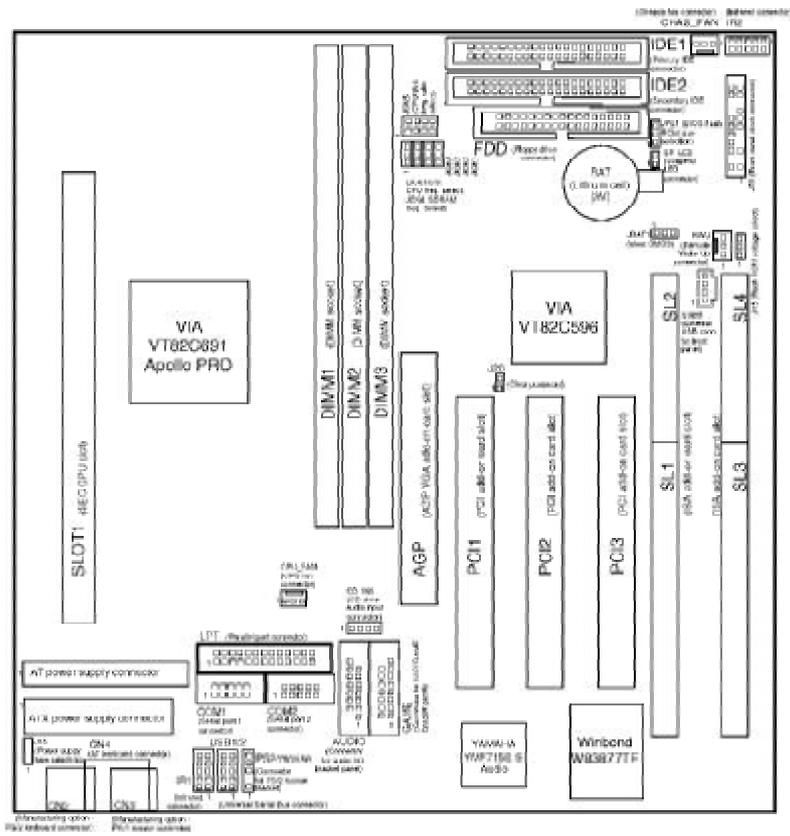
Jumper are shown like above



Jumpers in a Block

注意: 本書に記載されていない設定はしないでください。ジャンパを間違えて設定しますと、システムが正しく作動しなくなる場合があります。

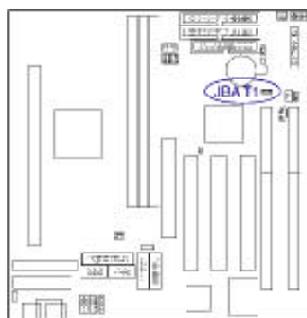
レイアウト



第1章
設定の手順

CMOSの解除: JBAT1

CMOS RAMはボード上に搭載されているセルバッテリーにより電源を供給されています。RTCデータを消去するには、(1) コンピュータの電源を落とします。(2) ジャンパーを「Enabled」にします。(3) ジャンパーを「Disabled」に戻します。(4) コンピュータの電源を投入します。(5) ブート時にDeleteキーを押してBIOS Setupに入り、新しい設定を行ってください。

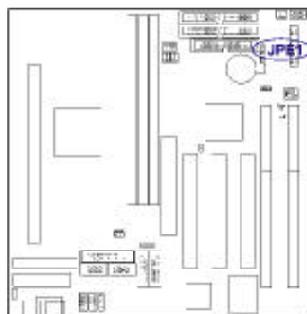


Disable
(Default) 

Enable 

BIOS Flash ROMサイズを選択: JPE1

このジャンパーはFlash ROMのサイズを設定します。このジャンパー設定は、このボードの製造上のデフォルト値に設定されています。

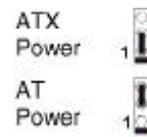
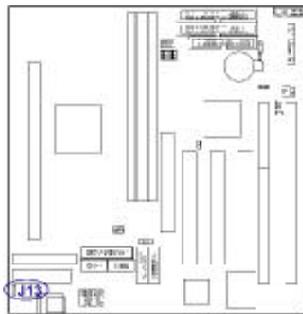


2M Flash
ROM 

1M Flash
ROM 

電源タイプの選択: J13

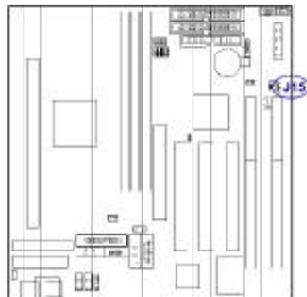
このジャンパーはシステムが使用する電源タイプを設定します。



第1章
設定の手順

Flash ROM電圧の選択: J15

このジャンパーはFlash ROMが使用する電圧を設定します。



パスワードの解除: J20

このジャンパーで、パスワードの設定を有効または無効にします。パスワードを忘れた場合は次の手順でパスワードを解除できます。(1) コンピュータの電源を落とします。(2) ジャンパーにキャップをかぶせてショートさせます。(3) コンピュータに電源を投入すると、“Password Cleared By Jumper” というメッセージが表示されます。(4) コンピュータの電源を落とします。(5) ジャンパーキャップを外します。(6) コンピュータに電源を投入すると新しいパスワードが有効になります。

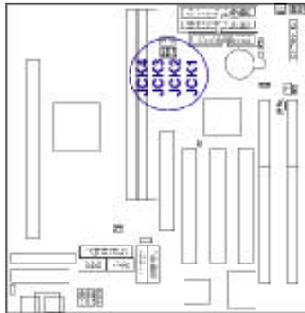


周波数の選択

CPU内部周波数の選択: JCK1, JCK2, JCK3

SDRAM周波数の選択: JCK4

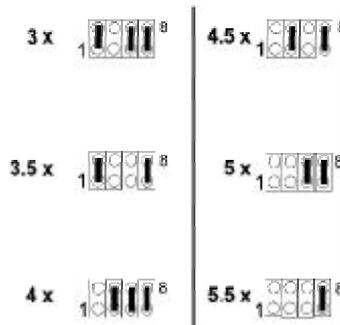
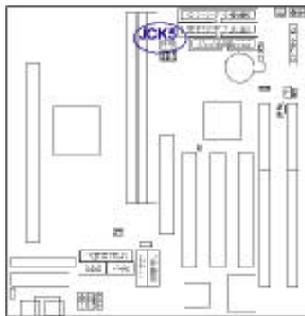
これら4つのジャンパーは、CPUとSDRAMの周波数を決定するために組み合わせて使用します。



CPU CLOCK	SDRAM CLOCK JCK4		JCK3	JCK2	JCK1
	1	1			
103.0MHz	68.7	103.0	1	1	1
100.0MHz	66.6	100.0	1	1	1
75.0MHz	75.0	75.0	1	1	1
66.6MHz	66.6	66.6	1	1	1

倍速モードの設定: JCK5

このジャンパーは、CPUの内部周波数と外部クロックとの比率を決定します。



- 余白 -